

伊東雋祐氏をしのぶ献花式が開かれます

京都府立ろう学校の先生であり、京都の代表的な手話通訳者であつた伊東雋祐先生が、去る6月9日病気のため亡くなりました。

大変悲しく、残念ですが、伊東先生のご功績をしのび、7月17日11時からお別れの献花式を嵯峨嵐山の全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)で行います。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

献花式とは

伊東先生の遺影の前に作られた献花台に、参加者が一人ひとりお花をささげてお別れする式のことです。宗教とは関係なく行われます。

お花代や記念の冊子代として、**一人 2,000 円の献花料(参加費)**が必要です。

参加される人は、事前に郵便局で参加費を振り込んでください。

献花式当日は、受付で、振込み受領証をご提示ください。

口座番号 00920 - 4 - 98535

加入者名 伊東雋祐氏をしのぶ会

振り込み方法がわからない時は、このチラシを見せて郵便局の職員に聞いてください。

振込みが間に合わなかった場合は、当日受付でお支払いください。

いつ：2006(平成18)年7月17日 午前11時から

どこで：全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)

JR嵯峨野線 嵯峨嵐山下車徒歩1分(京都駅から約20分)

なお、献花式とは別に、7月18日午後6時30分からしのぶ会(食事付 8,000円)が開催されます。

参加希望の方は、全国手話通訳問題研究会本部事務所(FAX 075 - 451 - 3281)へ別に申し込んでください。 7月12日(水)までにお申し込みください

京都府聴覚障害者協会・京都手話通訳問題研究会・京都府手話サークル連絡会